

音場型スピーカー 2019年型の改変型

2019年にオフ会発表しました、上下左右対称スリットバスレフ「テレスコ」2号機のユニット片側4発音場型のバッフルを単体使用し、アンプに2.1CHデジタルを使用してセンターサブウーハーを追加し、違うパフォーマンスとなりましたのでこれを聞きたいと思います。

1. 左右の音場スピーカー

テレスコ2号機発表の時使用した片側4発のサブバッフルほとんどそのままですが、エンクロージャーが無いので4本のボイド管はボール紙で塞ぎ、テーブルに直置きにします。前回は上向きに転倒したテレスコ2に上に取り付いていたのでやや低い接地になります。

2. サブウーハー

サブウーハーの箱はテレスコ4号機を使用します。9月のテレスコ3同様に後方内箱にもユニット取り付け低音再生用とします。

3. 音源

今回は楽曲音源はMP3プレーヤーを使用します。手持ちのソースから音場再生に効果のありそうなものを使用します。

音場型スピーカーの設置と配置については経験不足なので現場で配置換えをして効果の違いが現れるか実験します。

